



学校だより

飛躍

平成21年9月1日

NO. 6 (NO. 60)

狛江市立緑野小学校

<http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

夏休みが終わり、さあ2学期です

校長 佐藤 正志

例年よりも早く、7月17日から始まった45日間の夏休みが終わり、静かだった学校に子どもたちの歓声が戻ってきました。長かった夏休み、どのように過ごされましたでしょうか。

学校では、夏休みに入っすぐ、5年生の八ヶ岳林間学校がありました。山の上で日食を観察しようと張り切っていたのですが、あいにく雲が厚く、太陽は顔を出してくれませんでした。しかし、夜のキャンプファイヤー、肝試しは予定通り実施することができました。また、2日目の農業実践大学校での体験活動は晴天の下で行われ、子どもたちの心に強い印象を与えたようでした。7月28日に立川市民会館で行われた多摩地区管楽器演奏会に参加した6年生は、それまでの練習成果を十分に発揮しました。当日は、教育長も応援にかけつけてくださり、「素晴らしい演奏だった」とお誉めの言葉をいただきました。

本校の恒例行事となってきたサマースクールの「わくわく教室」では、多くの地域の方や保護者の皆様に応援していただき、今年度は20もの講座を開設することができました。例年の竹トンボづくり、歯磨き教室、とんぼ池の探検などに加え、今年度は、絵手紙、生け花教室なども取り入れることができ、のべ477名もの子どもたちが参加し、有意義な体験をすることができました。3回実施したお話し会の他に、7月の8日間、8月の7日間の図書館開館日には、毎回30名以上が来館し、貸し出し図書を借り換える様子が見られました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

また、この夏休み、本校の学校図書館や校内研究にかかわる先生方の視察が相次ぎました。7月には稲城市教育委員会の関係者、8月に入って学校図書館協議会の関係者で北は山形県から南は長崎県までの全国各地の先生方、神奈川県藤沢市の学校図書館部の先生方、川崎市の教頭先生方などです。緑野小学校の教育活動が、全国的に注目されていることを改めて認識しました。

さて、いよいよ2学期、学習や運動にもっとも適した季節です。音楽会や子どもまつりなどの楽しい行事も計画されています。日光移動教室や社会科見学などの学年行事もたくさんあります。

また、今年度は緑野小学校創立5周年ということで、PTAのご支援で航空写真の撮影(9月29日)、記念行事(11月22日)などが計画されています。10月7日には日本の超一流のシェフをお呼びして給食をつくっていただく『スーパー給食』を5周年記念行事の一環として実施する予定です。

一日一日を大切にして、充実した2学期にしていきたいと思ひます。どうぞ、ご協力をよろしくお願ひいたします。



絵手紙教室



生け花教室

7、8月行事から

1日(水) 音楽鑑賞教室(6年)

2日(木) 4年社会科見学(クリーンセンター多摩川、南多摩水再生センター)

3日(金) 1年・えのき交流

7日(火) 1年・えのき交流 6年ブラスバンド演奏(調布たづくり 保護司会での演奏)

9日(月) 1年・えのき交流

20日(月) 海の日 夏季休業日始 22日(水)～24日(金) 八ヶ岳林間学校(5年)

28日(火) 多摩地区小学校管楽器演奏会(6年)

～夏休み中のサマースクールより～

	ジャム作り		リコーダーアンサンブル		竹とんぼ作り
	樹木札作り		図書館の開館		学習教室
	親子歯磨き教室		エコバッグ作り		とんぼ池探検
	金魚ストラップ作り		トランペット体験		おこと教室

今年度のわくわく教室は、さらに講座数も増え、多くの保護者・地域の方にもお手伝いいただき、充実した講座となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。また、学習教室でも、参加人数が増え、自宅からもってきたドリル等の他、夏休みの宿題の相談にくる子もいました。

新型インフルエンザの対応について

新型インフルエンザが流行期に入り、すでに新学期を迎えた学校では、学級閉鎖等も出ています。本校ではこれまで、学校便りや保健便り等でお子様の健康管理をお願いしてきましたが、流行を拡大させないために、下記のような対応を行います。また、ご家庭でも下に示したご協力をお願いいたします。

<学校での対応>

- ・児童へのうがい、手洗い、咳エチケットの指導をする。
- ・担任による健康観察の強化を行う。
- ・来校者に対して、アルコール消毒を義務づける。

※学校で発熱し、平熱より高くなり 37 度を超えた場合、原則としてお迎えをお願いすることになります。（緊急連絡先が変更になった場合、必ず担任にお知らせください。）

※狛江市教育委員会の通達により、学級で新型インフルエンザによる欠席者が一割程度に達した場合、狛江市教育委員会や管轄保健所等の指導を受け、学級閉鎖や学年閉鎖等の措置をとります。また、それにより、学校行事の中止や延期が生じる場合もあります。ご理解の程、よろしくをお願いいたします。

<ご家庭へのお願い>

- ・うがい、手洗いを習慣付けてください。
- ・特に、朝の健康観察を十分に行ってください。
- ・平熱を超える場合には、無理に登校せず、ご家庭で経過を観察してください。
- ・急な発熱や咳、咽頭痛等のインフルエンザ様症状がある場合には、登校を控え、速やかに医療機関を受診させてください。（学校へも必ず連絡をお願いします。）
- ・来校の際は、昇降口受付でアルコール消毒をしてください。

八ヶ岳林間学校を終えて（7月22日～24日）

5年担任 野牧 道夫

八ヶ岳林間学校は天候の変化から多少の日程変更はしたものの、日頃体験できない自然とのふれあいや農業体験を行い、仲間と協力し合う有意義な時間を過ごすことができました。

<日程>

- 1日目：学校（出発式） → 富士見パノラマリゾート → ゴンドラで山頂駅（昼食）
→ 入笠湿原を散策 → 宿舎着 → 入浴・夕食 → キャンプファイヤー
- 2日目：八ヶ岳農業実践大学校でのショップ体験（午前中：林道づくりなどの森林体験
午後：おやき作り・木工・農業など希望のコースに分かれての実習）
→ きもだめし
- 3日目：オオムラサキセンター見学（観察園を散策） → 学校（帰校式）

子供たちはそれぞれの活動を通して、たくさんの成長が見られました。

最初は5分前行動などできなかった子供たちが、自分たちでどうすればいいか班ごとに考えて相談した結果、指示を待つのではなく自分たちで考えて行動できるようになりました。キャンプファイヤーやきもだめし、バスレク、食事、様々な会の司会など、試行錯誤しながら自分たちの考えを出し合い、よりよいものを作り上げていこうとする姿を多く見ることができました。

班ごとに自分たちで協力して生活を組み立て、「責任をもって行動する」活動ができたことで、少しずつ自信がついたようです。「やってもらって当たり前」ではなく、感謝の気持ちをもって旅館の人やバスの運転手・バスガイドさんなどにお礼を言っている子も増えてきました。

八ヶ岳林間学校での成果を2学期に発揮させていきたいと思ひます。

